2025 年 4 月 1 日
ＪＦＥ条鋼株式会社

製鋼用電気炉による低濃度 PCB 廃棄物無害化処理施設の環境大臣認定を取得

ＪＦＥ条鋼㈱は、３月２８日付けで、製鋼用電気炉による低濃度ＰＣＢ廃棄物無害化処理の環境大臣認定を取得いたしました。製鋼用電気炉による低濃度ＰＣＢ廃棄物の無害化処理施設は日本で初めて。

処理を行うのは水島製造所（岡山県倉敷市）で、処理の対象はＰＣＢ濃度 50mg/kg（50ppm）以下で、抜油後の変圧器等の電気機器の解体により生じるＰＣＢが付着した筐体及び鉄心などとなります。

製鋼用電気炉で高温溶融することによりＰＣＢの無害化と鉄リサイクルを同時に行うため、現状の無害化処理に比べて熱処理工程が少なく、ＣＯ2 の発生を抑制することができます。また、ＰＣＢ特措法による低濃度ＰＣＢ廃棄物の処理期限は 2027 年 3 月 31 日に迫っているため、大型炉（１００トン炉）で高効率に処理を行うことにより、ＰＣＢ廃棄物処理の早期化にも貢献します。

前処理工程の抜油や解体は、排出事業者の保管場所、または許可を有する積替え・保管施設にて行い、全体の工程の管理は、同じＪＦＥグループの J&T 環境（神奈川県横浜市）が行い、トレーサビリティを確保します。

ＪＦＥ条鋼は、資源リサイクル事業を形鋼事業、鉄筋事業に続く第３の柱として位置づけ積極的に展開しており、製鋼用電気炉による安全で安心な再資源化を行うことで、資源循環型社会形成の構築にこれからも貢献してまいります。

（本件に関するお問い合わせ先）
JFE 条鋼株式会社
総務部総務・CSR グループ
０３－５７７７－３８１１